

# こたま 樹神 義和 後援会 だより

No. 16

発行：2010年10月



発行元：樹神義和後援会

〒473-0935

豊田市大島町前畑1-1(トヨタ紡織労組内)

tel: 0565-52-3224

fax: 0565-52-3246

URL: http://www.kotama.net

E-mail: y-kotama@mpd.biglobe.ne.jp

だれもが魅力を実感できる豊田市を!!



豊田市議会議員

## こたま 義和

異常気象による暑さ厳しい夏が過ぎ去り、朝晩は涼しさを感じる今日この頃ではありますが、皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。

さて、リーマン・ショックから2年が経過しましたが、日本経済は官民の様々な努力によって回復基調にあったものの、急激な円高により再び厳しい状況に陥り、政府による早急な経済・雇用対策が期待されています。

この様な状況の中、政府与党・民主党においては、先月14日に代表選挙が執り行われ、喫緊の課題である経済政策のみならず、行財政改革・福祉・外交といった様々な政策についても議論が交わされ、『菅 直人』氏の続投が決定いたしました。

今後は、代表選挙を通じて訴えられた政策の早期実現を期待すると共に、明治以来続いてきた『中央集権システム』から、各市町村が主体的に行政を執り行う『地域主権システム』への早期移行を、地方議会としても働きかけてまいります。

そして、来るべき地域主権に備え、『行財政改革』と『共働によるまちづくり』を更に推し進め、“だれもが魅力を実感できる豊田市!!”を目指し頑張っておりますので、変わらぬご支援・ご指導をよろしく御願ひ申し上げます。

## 平成22年 9月市議会定例会について

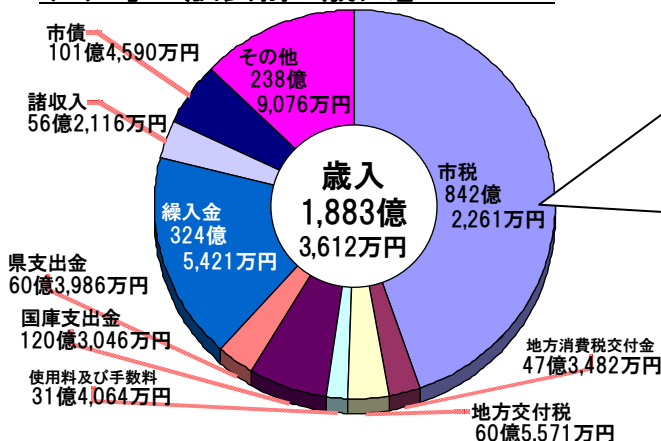
平成22年9月3日(金)～27日(月)にかけて、『平成22年9月豊田市議会定例会』が開催され、慎重審議の結果、次の通り決定いたしました。

### 主な案件について

### 1. 平成21年度決算の承認について

	歳入 (収入)	対前年度 増減率	歳出 (支出)	対前年度 増減率
一般会計	1,883億3,612万円	4.6%	1,788億2,570万円	8.6%
特別会計	658億9,461万円	△ 3.9%	630億4,577万円	△ 2.4%
計	2,542億3,073万円	2.3%	2,418億7,147万円	5.5%
水道事業会計	(収益的) 91億8,488万円 (資本的) 20億3,871万円	△ 4.9% △32.7%	87億 11万円 48億1,488万円	△ 1.2% △23.5%

### (1) 『一般会計 歳入』について



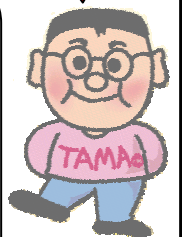
### 市税の内訳

- ★個人市民税 333億2,599万円 (- 2億9,922万円)
- ★法人市民税 33億6,926万円 (-348億2,749万円)
- ★固定資産税 340億7,149万円 (+ 1億7,670万円)
- ★その他 134億5,588万円 (+ 3億1,828万円)

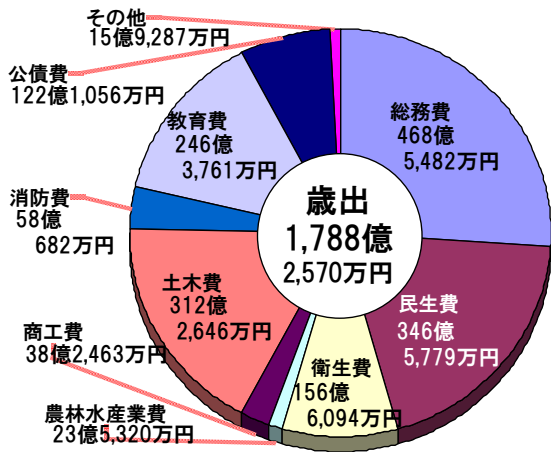
( )内は対前年度増減額を表しております。

市税全体では対前年度 346億3,173万円 減となりました。

一般会計は、歳入・歳出共に対前年度増額ですが、歳出については、過誤納還付金約180億円と定額給付金約63億円を含んでおり、歳入については、財源不足を補うために基金からの繰り入れ等を行っているため、実質は対前年度減額となります。



## (2) 『一般会計 歳出』について

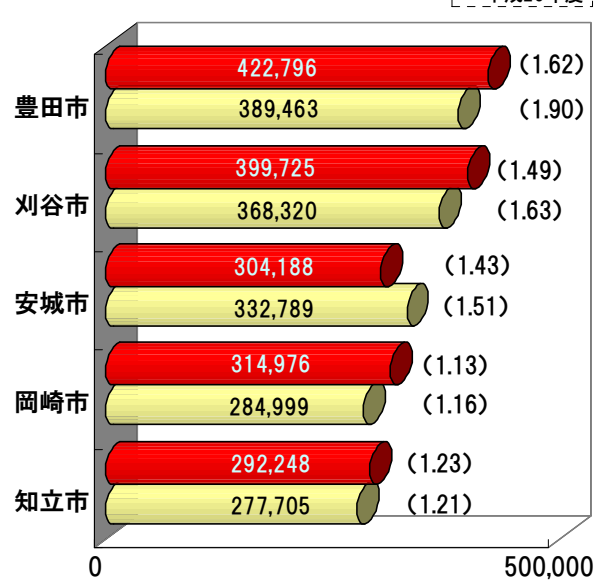


豊田市の平成21年度(単年度)財政力指数は **1.62** となりました。

財政力指数とは、地方税などの収入額を平均水準で行政を行った場合に要する額で割った数値で、「1」を超えるほど財政力が強く、財源に余裕があるとされる。

## 近隣各市との

### 人口一人当り歳出額の比較



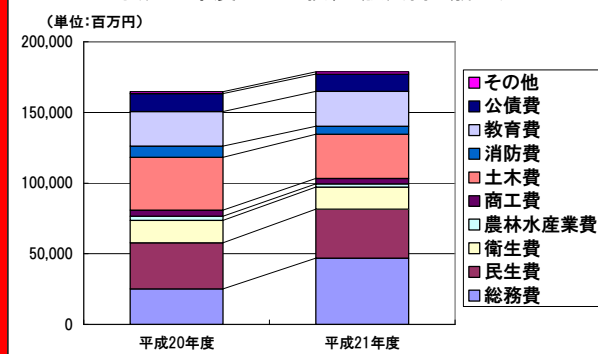
単位: 円  
カッコ内は単年度財政力指数を表す

## ～ 一般会計・決算に対するコメント ～

アメリカのリーマン・ブラザーズ経営破綻に端を発する世界的な経済危機に伴い、市民税が対前年度346億

円余の減額となり、尚且つ、急激な経済悪化に伴う法人等への還付金(過誤納還付金)が約180億円発生するなど、本市の各施策を実行する上で、非常に厳しい財政状況となりました。

### 平成20年度との比較(一般会計 歳出)



これらに対処するため、昨年9月に『豊田市短期経営方針』を策定し、財務体質の強化に向けた取り組み(支出の最適化)を強化すると共に、これまで積極的に積み立ててきた基金の有効活用を行った結果、本市が長年守り続けてきた『豊田市版プライマリーバランス』の黒字化に向けた制限を堅持し、少額ではあるものの、市債残高の減額にも努めました。

今後は、更に厳しい状況が続くと予想されますが、引き続き行財政改革を推進し、市民サービスの維持・向上に努めてまいります。

## 2. その他の主な議案について

### (1) 豊田市過疎地域自立促進計画の策定について

過疎地域自立促進特別措置法による特別措置(補助率のかさ上げ・地方債の充当等)を効果的に活用するため、過疎地域自立促進計画を策定しました。

#### ☆ 対象地区

小原・足助・旭・稲武の4地区

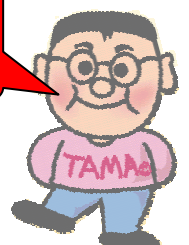
#### ☆ 計画期間

平成22年4月1日～平成28年3月31日 の6年間

#### ☆ 事業抽出方法

- ・旧過疎計画(平成17～21年度)に記載されていて、新過疎計画でも継続すべき事業
- ・過疎関係法令に規定する特別措置が受けられる事業
- ・特別措置は受けられないが、過疎地区で実施が決定している事業

計画の推進により、4地区の活性化に寄与する事が期待されます。



## (2) 豊田市有料駐車場条例の一部を改正する条例について

愛知環状鉄道の末野原駅前駐車場の新設に伴い、パーク・アンド・ライド駐車場の有効活用を促進し、公共交通の利便性向上に寄与するため、既存の四郷駅前駐車場も併せて、新たに駐車場の使用料を設定します。

名称	単位		使用料(円)
四郷駅前駐車場	午前5時から 午後7時まで	4時間以内	無料
		4時間を越える場合	500円/回
	午後7時から 翌日午前5時まで	30分以内	無料
		30分を越える場合	100円/時間
末野原駅前駐車場	30分以内	無料	
	30分を越える場合	100円/時間	

備考(両駐車場共通)  
 ・24時間まで毎の使用料の上限は500円  
 ・通勤&通学者については、定期利用券(3,000円/月)を別途設定

駐車場の有料化により、本来の目的外で使用する人の抑制に繋がります。



## (3) 工事請負契約の締結について

### ① 一級河川 安永川トンネル新設工事(平和・秋葉工区)

- ・ 契約金額 9,943,500千円
- ・ 工事延長 1,860.0m
- ・ 完成予定 平成27年2月27日



▲ 現在工事中の水源工区トンネル部

中心市街地を含む安永川流域は、居住人口約4万人を数えますが、平行して流れる矢作川の水位が高いため、水の溜まりやすい地形となっており、10年前の東海豪雨時は、広い範囲で浸水被害が発生しました。

特に、現況の安永川トンネル部は、2年に1回程度降る雨を排出する能力しかなく、流下能力の向上を目的とし、安永川のトンネル新設工事を行います。

なお、今回の工事完成後には、10年に1回程度降る雨が降った場合でも、浸水被害は概ね解消される予定です。



### ② どんぐりの湯 改修工事



「どんぐりの湯」は「どんぐり横丁」と共に、稲武地区観光施設利用者の83%を占め、年間約64万人が両施設を訪れる、稲武地区の観光交流拠点であります。

しかしながら、オープンから12年を迎え、客数もピーク時の53%まで落ち込んできたため、老朽化に対応する改修を行うと共に、浴室や休憩室等の施設内容を充実するための改修工事を行います。

なお、改修工事に伴い、「どんぐりの湯」は、**平成22年12月1日から平成23年7月下旬頃まで休館**となりますので、ご注意ください。

- ・ 契約金額 336,000千円
- ・ 完成予定 平成23年7月8日

# 平成23年度に向けた『政策提言 及び 要望書』を提出!!

私の所属会派『市民フォーラム(10名)』は、平成17年の7市町村合併を機に設立し6年目を迎えますが、今年度より政策審議会(私を含めた5名)を新たに設置し、政策審議会を中心に来年度に向けた『政策提言及び要望書』を作成し、8月24日(火)に鈴木市長へ提出いたしました。

厳しい経済状況下でありますので、これまで以上に議論を重ね作成いたしましたので、提言・要望内容の全てが早期に実現するよう、今後もチェック・フォローを行ってまいります。



## 平成23年度に向けた『政策提言 及び 要望』一覧

	要望内容	具体的内容
雇用・労働・中小企業	産業の活性化と雇用拡大に向けた取り組み	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 豊田・岡崎地区研究開発施設造成事業の整備推進</li> <li>② 新規産業の開拓に向けた積極的な誘致</li> <li>③ 「公契約条例」の制定による中小企業への支援</li> </ol>
環境・エネルギー	環境リーディング都市実現に向けた着実な推進	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 次世代エネルギー・社会システム実証プロジェクトの推進</li> <li>② 低炭素社会モデル地区の内容の検討</li> <li>③ 環境に配慮した公共交通の整備</li> <li>④ 「とよたエコポイント制度」の普及に向けた制度改善</li> </ol> 
福祉・社会保障	医療提供体制の整備・充実	 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 市民の適正な受診行動に向けた啓発活動の推進</li> <li>② 4つの基幹病院を核とした広域医療体制の確立</li> <li>③ 豊田地域医療センター移転および建設地の早期決定</li> <li>④ 医療に関する助成制度の検討・実施(優先順位づけ)</li> </ol>
男女平等	放課後児童の居場所づくり	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 放課後児童クラブ対象年次の順次拡大</li> <li>② 子ども部と教育委員会(小学校)との連携強化</li> </ol> 
教育	子どもが主役の学校教育環境整備の推進	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 学習指導要領改訂に基づく、教育体制の確保</li> <li>② 学校規模適正化の推進</li> <li>③ 少人数学級の拡大</li> </ol>
まちづくり	定住化対策の強化	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 区画整理事業の確実な実行と民間開発に対する支援の充実</li> <li>② 名鉄三河線複線化事業の推進と沿線住宅整備の推進</li> </ol>
	中山間地域の活性化に向けた取り組み	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 合併の成果・評価を含めた検証</li> <li>② 過疎対策に対する取り組み</li> <li>③ 地産地食を通じた活性化策の取り組み</li> </ol>
	防犯・防災活動の更なる推進	 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 「防犯対策緊急プロジェクト2010」の継続</li> <li>② 警察力増強の要請(交番の適正配置、警察官の増員等)</li> <li>③ 大規模災害発生時における対応力の強化</li> </ol>
行財政改革	地域主権に向けた体制整備	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 第7次総合計画の着実な推進</li> <li>② 「まちづくり基本条例戦略プラン」の推進</li> </ol>

『こたま 義和』に対するご意見・ご要望をお待ちしております。

また、日頃の活動内容をタイムリーにご紹介させていただくため、ホームページを開設いたしております。是非一度アクセスしてください。

こたま 豊田市

検索

<http://www.kotama.net>

